

立憲民主党は

元参議院議員公設秘書、「僕が夫に出会うまで」著者で

LGBTQ人権擁護の活動を続けてきた

七崎

ななさき

35歳

りょうすけさんを

江戸川区政策委員に決定!

— 政治はだれのためにあるのか —

私は同性愛者であることでイジメを受けていた経験があります。差別や偏見は根強く残っており、この国では結婚をすることも許されていません。ぜんぶ「同性愛者に生まれた自分が悪い」だから「しかたがない」と思っていました。でも違います。

「個人的な問題」と思えるようなことも、実は「政治的な問題」です。

物価が高騰しても給料が上がらず生活が楽にならないこと。奨学金の返済に追われ結婚を躊躇すること。子どもの貧困や教育格差。全て政治の問題です。皆さんも「しかたがない」と諦めていることはありませんか？

草の根の声を政治に届けるという原点を大切に、誰もが安心して暮らせる社会、多様性がチカラになる社会、その実現を目指して活動しています。

七崎 りょうすけ

多様性が  
チカラになる  
社会へ!

## 七崎りょうすけ プロフィール

北海道生まれ。18歳より江戸川区在住。ゲイであることを公表し「LGBTコミュニティ江戸川」を立ち上げ、人権擁護活動に携わる。2019年に導入された「同性パートナーシップ制度」の成立、公立校の男女混合名簿、制服選択制を区民と共に実現。著書:「僕が夫に出会うまで」(文藝春秋)は漫画化され、メディアにも多数出演。



『僕が夫に出会うまで』  
七崎良輔 著 文藝春秋

